

平成23年9月22日11:00
国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所

多治見砂防国道事務所管内での土砂災害状況 (緊急調査) (第5報)

1. 概要

多治見砂防国道事務所管内では、直轄砂防施設が被災しました。また、多治見市、土岐市内で20数箇所程度の土砂災害が発生している模様です。

今回の台風15号による豪雨は、降り始めからの総雨量が477mm(多治見観測所)に達し、昭和32年8月集中豪雨による総雨量(496.9mm)に相当する規模となりました。

多治見砂防国道事務所では、降雨が止んだことから、庄内川水系砂防管内(多治見市・土岐市内)において緊急施設点検を本日7:30より実施中です。

また、多治見砂防国道事務所管内(庄内川水系砂防、国道19号・21号)について、上空(ヘリコプター:まんなか号)からの調査を、本日13:00より開始する予定です。

2. 解 禁

なし

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局多治見砂防国道事務所

副所長(砂防担当) 伊藤 順夫

副所長(道路担当) 服部 利周

TEL 0572-25-8020